

今日は、大型クレーン車と鉄骨を積んだ大型トラックが入ってきた。誘導の必要があって、誘導員の方も現場に1日常駐してみえた。その方に、「阿下喜小学校の運動場はとても広くてきれいですね」と声をかけていただいた▼阿下喜小学校には今日初めて訪れたそうだ。そして、運動場を見て驚いたという。運動場の一部が野球場の仕様になっていて、ダックアウト、マウンド、バックネット、照明が完備されている小学校は珍しい▼昨日、ボランティアの方に草刈りと草取りをお世話になったばかりなので、いつにもましてきれいだったかもしれない。その数日前には、教頭・CS推進員、業務支援員の3人で、鳥坂から登って、正門に入る直前の北側の植え込みのサツキを根から掘り上げた。春には、植え込み全面「芝桜」にリニューアルする予定▼この3名+様々な先生方の努力により、阿下喜小学校の敷地内美化が保たれている。校舎改修中で、現在残されているスペースは12月には改修に入る。だからといって、子どもたちは掃除を疎かにしない。校舎も大切に使う。整理整頓も怠らない▼ところで、校舎の改修に入ってから、職員と子どもは同じトイレを使うようになった。男子トイレに行くたびに「ココデイッカイスクワットヲスルベシ」というメッセージを受け取り実行している。子どもたち「完全無欠」でないのが心地よい。太ももの裏は痛い。